

一家づくりを学べる体感型ショールームー

『セキスイハイムミュージアム静岡』オープン

■家づくりの基本を「学ぶ」、セキスイハイムの家づくりを「学ぶ」、未来の家づくりを「学ぶ」

■VR、プロジェクションマッピングなど先進の体感型プレゼンテーション設備が充実

2021年2月25日

セキスイハイム東海株式会社

セキスイハイム東海株式会社（本社：静岡県浜松市、代表取締役社長：加藤正明）は、2021年3月6日（土）に、県内3番目の体感型ショールーム『セキスイハイムミュージアム静岡』（静岡県静岡市）をオープンします。

自然災害による被害が多発し、災害時の安心に対するニーズが高まっている昨今、「未来も安心して暮らせる家」について、セキスイハイムの住宅性能とともにご紹介、ご提案いたします。

VR（Virtual Reality：仮想現実）や、プロジェクションマッピングを使ったスマートハウスの説明など、最新技術を採用した体感型ショールームです。

住宅建築を検討されているお客様に、まず家づくりに関する一般的な知識を学んでいただき、その中でセキスイハイムの特長をご理解いただきながら、お客様満足度の向上を目指します。

『セキスイハイムミュージアム静岡』の概要

■家づくりの基本を「学ぶ」、セキスイハイムの家づくりを「学ぶ」、未来の家づくりを「学ぶ」

日本の家づくりを学ぶ「一般建築 ZONE」、セキスイハイムの家づくりを体感する「ハイムの家づくり ZONE」、住宅の保証・点検・メンテナンスなどの重要性について学ぶ「保証・点検 ZONE」、未来の暮らしを知る「未来の暮らし ZONE」の4つのエリアで構成される体感型ショールームです。

■VR、プロジェクションマッピングなど先進の体感型プレゼンテーション設備が充実

「一般建築 ZONE」では、大型スクリーンでの臨場感あふれる映像により、過去の地震被害を振り返りながら、熊本地震の検証も踏まえ、地震大国日本における重要な備えとしての住まいについて学べます。

「ハイムの家づくり ZONE」では、お客様が仮想空間に入り込み、建物の仕組みや構造、工場内でのセキスイハイムの製造過程を見ることができ、ヘッドマウント型の 360° VR 体感装置「ハイムユニット VR」を導入します。

「未来の暮らし ZONE」では、触れることで絵が動き出すパネルによる対話型コンテンツ「これからの暮らしとエネルギー」を用いて、電力価格の上昇リスクや、自然災害と停電の関連性、環境への取り組みなどについて、映像と音声でわかりやすく解説します。

■施設概要

◎名称：セキスイハイムミュージアム静岡

◎オープン：2021年3月6日（土）

◎所在地：静岡県静岡市駿河区中原 581-1

◎開館時間：10：00～17：30

◎定休日：水曜日・木曜日（他、セキスイハイム東海㈱の定休日に準じます。）

※入館に関しては、完全予約制です。

■体感型ショールーム開設のわらい

セキスイハイムグループが全国展開を進めているショールームは、体感型プレゼンテーション設備や模型などを使い、家づくりの情報をわかりやすくご提案することで、ご納得、ご満足いただける家づくりをサポートすることを目的としています。『セキスイハイムミュージアム静岡』は、その目的を基本にしながら、風土・文化・災害などそれぞれの地域における暮らしの特徴をお伝えし、住宅購入をご検討中のお客様の判断基準の形成をサポートします。

体感型の先進設備を用いながら、セキスイハイムの建築手法である工場生産・ユニット工法について共感をいただく説明など、新しい営業スタイルにも取り組み、お客様の満足度を高めています。

■『セキスイハイムミュージアム静岡』の概要

静岡県中部の中心エリアに位置し、東名高速道 静岡インターチェンジから車で約5分と、お客様にご来場いただきやすい立地です。

日本の家づくりを学ぶ「一般建築 ZONE」、セキスイハイムの家づくりを体感する「ハイムの家づくり ZONE」、住宅の保証・点検・メンテナンスの重要性について学ぶ「保証・点検 ZONE」、未来の暮らしを知る「未来の暮らし ZONE」の4つのエリアで構成。映像コンテンツや、触れることで絵が動き出すパネルなどの体感型設備を充実させ、楽しみながらご理解いただけます。

1) 日本の家づくりを学ぶ「一般建築 ZONE」

家づくりについての一般的な知識や判断基準を、シアターでの映像や模型を使って学ぶエリアです。また、静岡県中部における暮らしの特徴をわかりやすくまとめています。

住まいの寿命についての一般知識、日本の住宅建築の構造・工法比較についてメリットデメリットをご説明し、永く住み継ぐ家づくりを考えるための多面的な情報提供と体感模型をご用意しました。日本の設計基準と過去の地震から家族を守る強い家とはどういったものなのか、強い家に必要な4つの要素をご説明し、理解していただきます。

また、大型のスクリーンで臨場感あふれる映像をご覧ください。過去に起こった地震被害を振り返りながら、熊本地震の検証も踏まえ、地震大国日本における重要な備えとしての住まいについて学べます。さらに、大型パネルを用いて静岡県に存在する主な活断層や、それらによって引き起こされた過去の地震について紹介するほか、段ボールベッドでの避難所体験を通じ、自然災害後の避難所での生活の実態についてもご紹介します。



2) セキスイハイムの家づくりを体感する「ハイムの家づくり ZONE」

セキスイハイムの特長である工場生産・ユニット工法について、ロボットの活用などによる高度な工業化技術によりもたらされる品質や性能の正確性や、長期にわたって安心していただける住まいであることをご紹介します。

また、ヘッドマウント型の360°VR体感装置「ハイムユニットVR」により、お客様が仮想空間に入り込み、建物の仕組みや構造、工場内での製造過程を見ることができます。



3) 住宅の保証やアフターサービスの重要性について学ぶ「保証・点検 ZONE」

長期にわたって住み続けるために必要な保証・点検・メンテナンスなどの重要性についてわかりやすく解説します。

4) 未来の家づくりを学ぶ「未来の暮らし ZONE」

未来を見据えた住まいである「スマートハウス」について学ぶエリアです。

触れることで絵が動き出すパネルによる対話型コンテンツ「これからの暮らしとエネルギー」を用いて、社会・暮らし・家とエネルギーの関係、現状と未来について、電力価格の上昇リスク、自然災害と停電の関連性、ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）の必要性、環境への取り組みなどについて、映像と音声でわかりやすく解説します。

また、停電体験を通じ、太陽光発電システムと蓄電池が停電時に発揮する効果をご紹介します。災害大国の日本にふさわしい「在宅避難」可能な住まいをご提案します。



『セキスイハイムミュージアム静岡』のロゴ



SEKISUIHEIM MUSEUM

セキスイハイムミュージアム静岡

* 『セキスイハイムミュージアム静岡』では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的な換気・消毒、お客様へのマスクの提供、お客様毎にご案内時間を設定しております。

《セキスイハイム東海株式会社 会社概要》

- ◎設 立：1971年9月
- ◎資 本 金：1億9800万円
- ◎代 表 者：代表取締役社長 加藤正明
- ◎売 上 高：498億6,281万円（2020年3月期、連結売上高）
- ◎従 業 員 数：594名（2020年4月現在）
- ◎事 業 内 容：積水化学工業（株）の鉄骨系・木質系ユニット住宅の販売・設計・施工、一般建築の設計施工、土地つき分譲住宅の販売、分譲マンションの販売、住宅設備、機器販売、リフォーム、その他付帯業務
- ◎事 業 所：本社、西部支社、中部支社、東部支社
- ◎展 示 場：静岡県内38拠点（2020年4月時点）
- ◎本 社 所 在 地：〒430-7725 静岡県浜松市中区板屋町111-2 アクトタワー25F

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

セキスイハイム東海株式会社

〒422-8036 静岡県静岡市駿河区敷地2-8-5 4F

■営業本部 黒柳 TEL：054-237-7163 FAX：054-237-7094